

東雲地区小学校児童が、カントリーエレベーターを見学
職場体験を通じて、農業への理解を深める



▲担当者から作業内容を学ぶ児童たち

能代市立向能代小学校・朴瀬小学校・竹生小学校の3校は、児童が様々な職場を体験して「働くことの意義」や「やりがい」を学ぶため、3校合同職場見学を実施しました。

11月5日には、児童7名がJAのカントリーエレベーターを訪れ、担当者から仕事内容の説明を受けて、作業を見学しました。児童からは、「どんな時にやりがいを感じますか?」「仕事で大変なことで、嬉しいことは?」など様々な質問が行われ、担当者は「大切なお米や大豆を迅速かつ正確に処理し、消費者から信頼され喜ばれることが一番。」と話していました。



様々なイベントで、来店者をもてなす
みょうが館で、秋の収穫感謝祭を実施

農産物直売所みょうが館で11月23日、恒例行事の『秋の収穫感謝祭』が開催され、実りの秋を堪能しようとする大勢の来店者で賑わいました。

新米や野菜等の収穫と、みょうが館を利用して頂いているお客様に感謝し、毎年この時期に行われている同イベント。今年も来店者に対して、新米や白神ねぎをふんだんに使っただまこ鍋が無料提供されたほか、会員お手製の漬物や酢の物なども振舞われました。また購入者先着200名には、ハズレくじ無し抽選会が行われ、地産野菜がプレゼントされました。



▲地産産食材たっぷりのだまこ鍋を試食

大切な園児たちに、ヒーローが交通ルールを教える
横断歩道を渡る際は、左右確認を忘れずに!



▲道路では遊ばず、急な横断は止めましょう。

あこがれのヒーローから交通ルールを学んでもらおうと、JA共済連は能代市のさかさ幼稚園で、『超神ネイガー』による交通安全教室を開催しました。

園児約150名が参加するなか、横断歩道を渡る際の注意点などを超神ネイガーたちがシヨを交えて教え、大盛り上がるイベントとなりました。

またJAから交通ルールが書かれた超神ネイガーの下敷きもプレゼントされ、園児たちは交通マナーの大切さを学んでいました。冬場は道路状態が悪化するので、通勤・通学には気をつけましょう。

